

2019 年度 1 級水路測量技術研修

1. 研修のコース (1) 沿岸級 (2) 港湾級

2. 研修期間

沿岸級 2019年6月11日(火)～6月28日(金) 14日間

港湾級 2019年6月17日(月)～6月28日(金) 10日間

※ 土曜日及び日曜日を除く毎日09時40分～17時00分まで。

3. 研修会場 一般財団法人 日本水路協会 電話 03-5708-7076

〒144-0041 東京都大田区羽田空港1-6-6 第一総合ビル6F

4. 募集人員 約20名 (沿岸級、港湾級併せて)

5. 受付開始 2019年4月1日(月)

6. 申込期限 2019年5月10日(金) (当日消印有効)

7. 受講資格

沿岸及び港湾の水路測量の実務経歴5年以上の者

8. 受講料及びテキスト

◆受講料(税込) (単位:円)

受講期間	受講料(税込)
沿岸級 (14日間)	226,800
	204,120
港湾級 (10日間)	162,000
	145,800

◆テキスト(図書)(税込) (単位:円)

図書名	価格	発行
(沿岸級・港湾級)		
水路測量関係規則集 (平成26年4月)	1,330	海洋調査協会
海洋調査技術マニュアル深浅測量 (平成27年10月)	3,080	海洋調査協会
水路測量 第1巻 (平成26年3月)	4,320	日本水路協会
水路測量 第2巻 (平成26年1月)	1,620	日本水路協会
水路測量 第3巻 (平成27年1月)	2,808	日本水路協会

(注) 受講料の下段の金額は、日本水路協会賛助会員又は海洋調査協会の会員に適用します。
受講料には消費税が含まれております。

9. 携行品

(1) 卓上計算機(三角関数付) (2) 定規(15～20cm) (3) 筆記具、ノート

2019 年度 1 級水路測量技術研修受講申込書

一般財団法人 日本水路協会 会 長 殿

会 社 名

所 在 地

代表者名

印

連絡担当者名

連絡所在地

TEL :

FAX :

E-mail :

2019年度1級水路測量技術研修に下記職員を参加させたく申し込みます。

ふりがな		生年月日
氏 名		S H 年 月 日 (歳) 男・女
所 属 部 署		
メールアドレス		
1	最終学歴	
2	検定試験合格	・沿岸2級(合格年) ・港湾2級(合格年) ・無し
3	資 格	・測量士 ・無し
4	実務経験年数	(別紙用紙に記載してください)
5	受 講 期	・沿岸級 ・港湾級
6	協会会員	・日本水路協会の賛助会員 ・海洋調査協会の会員

1) 測量士の資格所有者は、その登録通知書又は、登録証の写しを添付してください。

2) 受講期に○を付けて下さい。

3) 日本水路協会の賛助会員または海洋調査協会の会員は○を付けて下さい。

☆受講料は、申込み受付後、メールによりお知らせしますので、その後の振込みとなります。

【テキスト(図書)の有無】 テキストをすでにお持ちの方は、有に○を付けてください。

使用級	図 書 名	有無	使用級	図 書 名	有無	
沿岸級 港湾級	水路測量関係規則集 (平成26年4月)	有・無	沿岸級	水路測量 第3巻 (平成27年1月)	有・無	
	海洋調査技術マニュアル 深淺測量 (平成27年10月)	有・無				
	水路測量 第1巻 (平成26年3月)	有・無				
	水路測量 第2巻 (平成26年1月)	有・無				

水路測量に関する実務経歴

実務経歴を下欄に記入し、事業所代表者の証明を受講申込書と一緒に提出してください。ただし、証明の得られない場合は誓約書を提出してください。

番号	事業所				実務経歴年数	
	名称	所属部課	所在地	所属期間	従事比率	年数
1				年 月から 年 月まで	%	
2				年 月から 年 月まで	%	
3				年 月から 年 月まで	%	
4				年 月から 年 月まで	%	
5				年 月から 年 月まで	%	
実務経歴年数合計				年 月		

上記のとおり相違ないことを証明する

年 月 日

所在地

事業所名

印

代表者

印

誓 約 書

一般財団法人 日本水路協会
会 長 殿

水路測量に関する実務の経歴の記載は真実であることを誓約します

年 月 日

住 所

氏 名

印

(自 署)

2019年 1級水路測量研修日程

研修期間（沿岸級）：6月11日～28日（14日間、土曜・日曜を除く）

研修期間（港湾級）：6月17日～28日（10日間、土曜・日曜を除く）

研修時間：午前09時40分～12時00分、午後13時00分～17時00分

研修会場：第一総合ビル6階 日本水路協会研修室

（沿岸級）

月日	曜日	科目	内容
6月11日	火	海底地質調査	地学一般、海底地質概論、音波探査機及び採泥器
12日	水	海底地質調査	音波探査記録及び採集底質の整理
13日	木	海底地質調査	海底地質構造図・底質分布図の作成
14日	金	水深測量	測量成果の作成、海底地形図（素図）の作成
			練習問題（1330～1600）

（沿岸級・港湾級）

月日	曜日	科目	内容
6月17日	月	水路測量と海図	海図概論（地図投影概論を含む）
		水深測量（測深）	マルチビーム音響測深機と実習概要
18日	火	法規	国内法、国際法
		基準点測量	測地、測定方法、GPS/GNSSによる位置測定
19日	水	海上実習	マルチビーム音響測深機の取扱い 海上実習他（田町：東京港東京）
20日	木	水深測量（測深）	マルチビーム音響測深データの解析
21日	金	水深測量（測深）	マルチビーム音響測深データの解析
24日	月	水深測量（測深）	高さの測定、海岸線測量、多素子音響測深機の原理・構造・取扱い、音響測深記録の整理、資料作成
25日	火	水深測量（測深）	サイドスキャンソナーの原理・構造
		水深測量（測深）	測深と基準面、測量資料の作成、デジタル測量成果
26日	水	潮汐観測	潮汐の概要、観測、潮汐記録の整理
27日	木	潮汐観測	観測、潮汐記録の整理、資料作成
28日	金	潮汐観測	観測、潮汐記録の整理、資料作成
			練習問題（1330～1600）